

働き方バージョンアップ

～福祉業界が女性活躍推進の先駆者となる仕組みづくり～

社会福祉法人 静清会（静岡県）

住 所 〒 424-0902
静岡県静岡市清水区折戸 5 丁目 18 番 36 号

T E L 054-335-3353

U R L <http://www.hagoromono-sono.jp/>

- 経 営 理 念**
- ・ 100%満足と納得していただくサービスを提供します。
 - ・ 地域社会に根ざし、幅広く福祉の輪を広げ、ご利用者様の生活の向上を目指します。
 - ・ お年寄りが心豊かな生きがいの持てる生活を送っていただける手助けをします。

**事 業 内 容
及 び 定 員**

特別養護老人ホーム羽衣の園
従来型 50 名・ユニット型 50 名
ショートステイ羽衣の園
従来型 20 名・ユニット型 20 名
デイサービスセンター羽衣の園
一般型 30 名・認知症対応型 24 名
居宅介護支援事業所羽衣の園
ホームヘルプサービス羽衣の園
託児所 ほのぼの

収 入 (法人全体) 平成 29 年度決算	①社会福祉事業	678,502,172 円
	②公益事業	円
	③収益事業	円

職 員 数 127 名（非常勤含む）
(法人全体)

働き方バージョンアップ

～福祉業界が女性活躍推進の先駆者となる仕組みづくり～

— 目的・背景 —

社会福祉法人静清会では、法人全体の70%以上の割合で女性が多く活躍している中、平成29年の夏には現役の看護師だった女性の理事長、施設長が就任し、体制を新たにすることをきっかけに、働き方の見直しに着手し始めました。

良いケアをするためには、スタッフにとって職場は『居心地の良い場所』であることが必要と考えました。スタッフ同士みんなが気持ちよく協力し合い、いきいきと働き続けられるような文化を一緒に作っていくために、気軽に意見や提案できるボトムアップの仕組みを“働き方バージョンアップ”と称して表明しました。

— 活動内容 —

現場経験者の女性が理事長・施設長に就任したことにより、現場のスタッフ目線での気づきができるようになりました。スタッフのできることから寄り添いながら一緒に行うことで、スタッフとのコミュニケーションや連携が多く取れ、スタッフの思いが伝わりやすくなりました。

その結果、「おやつを持ち寄りながらの会議」、「子どもが長期休みの間は親子での出勤可能」、「お互い様で休み希望2日以上でも応相談」などのスタッフが働きやすい環境の変化が多く生まれました。

変化の1つとして正社員、パート問わず妊娠・育児・介護中のスタッフも安心して働き続けられるように考慮し、日勤のみの配置転換や、希望に応じてシフトが選びやすいパート勤務など、可能な限り意向に添えるよう支援をしています。

また、取り組みを申し送りや業務命令の文章だけの伝達ではなく、ビジュアル化して掲示することにより、自分ごととして捉えることができ、スタッフのモチベーションアップにも繋がっています。

ビジュアル化することで、スタッフだけではなく施設見学に来た外部の方にも、関心を持っていただいています。このような取り組みにより女性にとって働きやすい職場となり、現在静清会では、18～78歳と幅広い年齢層の女性が活躍しています。

— 活動成果 —

社会福祉法人では女性が管理職を務めるのは珍しいことではありませんが、一般的に3Kと呼ばれている業界の中でそのイメージを払拭していくよう、新体制になったのを機に、現場経験のある女性ならではのアイデアで新しい働き方の仕組みを作り上げました。見せ方を工夫しようとビジュアル化してアピールしたことによりこの仕組みを共有でき、運営や業務に多くの意見を反映できるようになりました。それがスタッフにとって働きやすい環境の実現につながり、静岡市女性の活躍応援事業所表彰では大賞をいただき、広報誌にも取り上げられるなど高く評価していただきました。

現場経験者の理事長・施設長をはじめ、積極的に女性をリーダーとして選出しており、新しい働き方の仕掛けをつくり、その見せ方を工夫することで、女性が活躍している業界の取り組みとして一步を踏み出していることを実証できました。

この一步が、これからの新しい働き方の先駆的な取り組みになるのではないのでしょうか。